

資料 1

北海道健康増進計画 すこやか北海道21（令和6年度～令和17年度） 指標一覧

(1) 生活習慣の改善・生活機能の維持等

① 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、喫煙、飲酒及び歯・口腔の健康に関する生活習慣の改善

領域	指標 NO.	指標名	計画策定時		目標値		目標値設定の考え方	出典
			時点	数値等	時点	数値等		
ア 栄養・食生活	1	適正体重を維持している者の増加 40～64歳：BMI18.5以上25未満 65～74歳：BMI20以上25未満	R2	58.5%	R17	61.0%	全国値を目指す。	第8回NDBオープンデータ
	2	適正な量と質の食事をとる者（20歳以上） ア 食塩摂取量 イ 野菜の摂取量 ウ 果物摂取量 エ 脂肪エネルギー比率が25%以上の割合	R4	12.7g 264g 129g 男性 49.5% 女性 68.1%	R17	7.0g以下 350g以上 200g 減少	国と同様の値を設定。 現状値以下を目指し設定。	健康づくり道民調査 (BDHQ)
	3	朝食をとらない者の割合（20歳以上）	R4	男性 21.6% 女性 13.3%	R17	男性 4.0%以下 女性 2.4%以下	前計画の目標値を踏襲し設定。	健康づくり道民調査 (健康意識調査)
	4	「ほっかいどうヘルスサポートレストラン」登録店舗数	R4	759件	R17	増加	登録増加を目指し設定。	ほっかいどうヘルスサポートレストラン推進事業登録状況
	5	利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合	R3	83.1%	R17	85.0%以上	前計画の目標値を踏襲し設定。	衛生行政報告例（厚生労働省）
イ 身体活動・運動	6	運動習慣者の割合（週2回以上30分以上の持続運動で1年以上継続している者） ア 20歳～64歳 イ 65歳以上	R4	男性 22.9% 女性 16.0% 男性 41.3% 女性 44.8%	R17	男性 32.9%以上 女性 26.0%以上 男性 51.3%以上 女性 54.8%以上	国と同様の増加率(10.0ポイントの増加)を用い設定。	健康づくり道民調査 (身体状況調査)
	7	日常生活における歩数 ア 20歳～64歳 イ 65歳以上	R4	男性 6,381歩 女性 5,147歩 男性 5,795歩 女性 4,890歩	R17	男性 8,000歩以上 女性 6,000歩以上 男性 7,000歩以上 女性 6,000歩以上	国と同様の増加率(10.0ポイントの増加)を用い設定（1,000歩区切りで切り上げ）。	健康づくり道民調査 (身体状況調査)
	8	すこやかロード登録コース数	R4	98市町村 194コース	R17	増加	登録増加を目指し設定。	すこやかロード認定事業登録数
ウ 休養	9	睡眠で休養がとれている者の割合 ア 20～59歳 イ 60歳以上	R4	63.4% 79.7%	R17	70.0% 85.0%	国と同様の増加率(6.5ポイントの増加)を用い設定(切り上げ)。 国と同様の増加率(4.0ポイントの増加)を用い設定(切り上げ)。	健康づくり道民調査 (健康意識調査)
	10	睡眠時間が十分に確保できている者の割合 ア 20～59歳 イ 60歳以上	R4	56.0% 53.2%	R17	60.0% 60.0%	国と同様の値を設定。	健康づくり道民調査 (健康意識調査)
エ 喫煙	11	20歳以上の者の喫煙率	R4	20.1% 男性 28.1% 女性 13.2%	R17	12.0%以下	国と同様の値を設定。	国民生活基礎調査 (厚生労働省)
	12	20歳未満の者の喫煙をなくす (喫煙経験のある20歳未満の者の割合 (過去1か月間)) ア 中学1年生 イ 高校3年生	R5	男子 0.3% 女子 0.1% 男子 1.8% 女子 0.4%	R17	0% 0%	国と同様の値を設定。	道調査 (地域保健課)
	13	妊婦の喫煙率	R4	3.2%	R17	0%	国と同様の値を設定。	北海道母子保健報告事業
	14	産婦の喫煙率	R4	6.3%	R17	0%	妊婦の喫煙率に合わせて目標値を設定。	北海道母子保健報告事業
	15	日常生活で受動喫煙の機会を有する者の割合	R4	家庭 5.4% 職場 13.3% 飲食店 17.0%	R17	受動喫煙ゼロの実現	国と同様の値を設定。	健康づくり道民調査 (健康意識調査)
	16	北海道のきれいな空気の施設登録数	R5	2,397施設	R17	6,000施設	受動喫煙防止対策推進プランとの調和を図り設定。	北海道のきれいな空気の施設登録事業

領域	指標NO.	指標名	計画策定時		目標値		目標値設定の考え方	出典
			時点	数値等	時点	数値等		
オ 飲 酒	17	生活習慣病のリスクを高める量 日当たりの純アルコール摂取量が 男性40g以上、女性20g以上) 飲酒している者の割合(20歳以上)	R4	男性 20.5% 女性 15.7%	R17	男性 17.7%以下 女性 8.2%以下	前計画の目標値を踏襲し 設定。	健康づくり道民調査 (健康意識調査)
	18	20歳未満の者の飲酒をなくす (飲酒経験のある20歳未満の者の 割合(過去1か月間))	R5	男子 0.6%	R17	0%	国と同様の値を設定。	道調査(地域保健 課)
				女子 0.6%		0%		
イ	高校3年生		男子 5.3% 女子 3.5%					
	19	妊婦の飲酒率	R4	1.0%	R17	0%	国と同様の値を設定。	北海道母子保健報 告事業
カ 歯 ・ 口 腔	20	乳幼児・学齢期のむし歯のない者の 割合	R3	89.7%	R17	95.0%以上	歯科保健医療推進計画 と調和を図り設定。	地域保健・健康増進 事業報告(厚生労働 省) 学校保健統計調査 (文部科学省)
		ア むし歯のない3歳児を増やす						
	イ むし歯のない12歳児を増やす		60.3%		90.0%以上			
	21	口腔機能維持・向上 60歳代における咀嚼良好者の割合	R4	70.3%	R17	80.0%以上	歯科保健医療推進計画 と調和を図り設定。	道民歯科保健実態 調査
	22	歯の喪失防止 60歳で24本以上の自分の歯を有 する者の割合(55~64歳)	R4	65.9%	R17	95.0%以上	歯科保健医療推進計画 と調和を図り設定。	道民歯科保健実態 調査
23	過去1年間に歯科健診を受診した 者の割合(20歳以上)	R4	41.0%	R17	70.0%以上	歯科保健医療推進計画 と調和を図り設定。	道民歯科保健実態 調査	

## ② 生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底

領域	指標NO.	指標名	計画策定時		目標値		目標値設定の考え方	出典
			時点	数値等	時点	数値等		
ア が ん	24	がんの年齢調整罹患率 (10万人当たり)	R1	男性 472.3 女性 375.5	R11	全国平均値以下	がん対策推進計画と調和 を図り設定。	全国がん登録
	25	75歳未満のがんの年齢調整死亡 率(10万人当たり)	R3	男性 95.6 女性 65.8	R11	全国平均値以下	がん対策推進計画と調和 を図り設定。	国立がん研究セン ター
	(11) 再掲	20歳以上の者の喫煙率	R4	20.1% 男性 28.1% 女性 13.2%	R17	12.0%以下	国と同様の値を設定。	国民生活基礎調査 (厚生労働省)
	26	がん検診の受診率(40歳以上) ア 胃がん検診 イ 肺がん検診 ウ 大腸がん検診 エ 子宮頸がん検診(20歳以上) オ 乳がん検診	R4	31.8% 35.7% 33.4% 28.9% 28.3%	R11	60.0%以上	がん対策推進計画と調和 を図り設定。	国民生活基礎調査 (厚生労働省)
イ 循 環 器 病	27	脳血管疾患の年齢調整死亡率 (10万人当たり) 急性心筋梗塞の年齢調整死亡率 (10万人当たり)	R4	脳血管疾患 男性 88.9 女性 56.6 急性心筋梗塞 男性 27.1 女性 13.2	R17	減少	国と同様の値を設定。	人口動態統計特殊 報告(厚生労働省)
	28	高血圧の改善(40~74歳) (収縮期血圧の平均値)	R2	男性 129mmHg 女性 124mmHg	R17	男性 124mmHg以下 女性 119mmHg以下	国と同様の減少値(現状 値-5mmHg)を用い設定。	第8回NDBオープン データ
	29	脂質異常症の者の割合(40~74 歳) (LDLコレステロール160mg/dl以上 の者の割合)	R2	男性 14.2% 女性 14.3%	R17	男性 10.0%以下 女性 10.0%以下	国と同様の減少率(現状 値-25%)を用い設定。	第8回NDBオープン データ
	30	特定保健指導対象者の減少率 (メタボリックシンドロームの該当者及 び予備群の減少)(40~74歳)	R3	該当者 17.8% 予備群 12.6%	R11	H20年度に比較し 25.0%減	医療適正化計画と調和を 図り設定。	特定健康診査・特定 保健指導の実施状 況に関するデータ (厚生労働省)
	31	特定健康診査の実施率(40~74 歳)	R3	45.7%	R11	70.0%以上	医療適正化計画と調和を 図り設定。	特定健康診査・特定 保健指導の実施状 況に関するデータ (厚生労働省)
32	特定保健指導の実施率(40~74 歳)	R3	18.4%	R11	45.0%以上	医療適正化計画と調和を 図り設定。	特定健康診査・特定 保健指導の実施状 況に関するデータ (厚生労働省)	

領域	指標NO.	指標名	計画策定時		目標値		目標値設定の考え方	出典
			時点	数値等	時点	数値等		
ウ 糖 尿 病	33	糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数	R3	662人	R11	635人以下	医療計画と調和を図り設定。	社団法人日本透析医学会 「わが国の慢性透析療法の現状」
	34	糖尿病治療継続者の割合(20歳以上)	R4	63.3%	R17	75.0%以上	国と同様の値を設定。	健康づくり道民調査(身体状況調査)
	35	血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合(HbA1cが8.0%以上の者)(40~74歳)	R2	1.44% 男性 2.02% 女性 0.78%	R17	1.0%以下	国と同様の値を設定。	第8回NDBオープンデータ
	36	糖尿病受診勧奨判定値に該当する者の割合(空腹時血糖が126mg/dl以上の者)(40~74歳)	R2	男性 9.1% 女性 3.3%	R17	男性 8.4%以下 女性 3.1%以下	全国値を目指す。	第8回NDBオープンデータ
	(30)再掲	特定保健指導対象者の減少率(メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少)(40~74歳)	R3	該当者 17.8% 予備群 12.6%	R11	H20年度に比較し25.0%減	医療適正化計画と調和を図り設定。	特定健康診査・特定保健指導の実施状況に関するデータ(厚生労働省)
	(31)再掲	特定健康診査の実施率(40~74歳)	R3	45.7%	R11	70.0%以上	医療適正化計画と調和を図り設定。	特定健康診査・特定保健指導の実施状況に関するデータ(厚生労働省)
	(32)再掲	特定保健指導の実施率(40~74歳)	R3	18.4%	R11	45.0%以上	医療適正化計画と調和を図り設定。	特定健康診査・特定保健指導の実施状況に関するデータ(厚生労働省)
エ C O P D	37	COPDの死亡率(10万人当たり)	R4	14.2	R17	10.0	国と同様の値を設定。	人口動態統計(確定数)(厚生労働省)
	38	COPDの認知度	R4	33.9%	R17	80.0%以上	前計画の目標値を踏襲し設定。	健康づくり道民調査(健康意識調査)
	(11)再掲	20歳以上の者の喫煙率	R4	20.1% 男性 28.1% 女性 13.2%	R17	12.0%以下	国と同様の値を設定。	国民生活基礎調査(厚生労働省)

③ 社会生活を営むために必要な生活機能の維持及び向上

領域	指標NO.	指標名	計画策定時		目標値		目標値設定の考え方	出典
			時点	数値等	時点	数値等		
ア こ こ ろ の 健 康	39	自殺死亡率(人口10万対)	R4	17.9	R9	12.1以下	自殺対策行動計画と調和を図り設定。	人口動態統計(確定数)(厚生労働省)
	40	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合(20歳以上)	R4	8.1%	R17	7.3%以下	前計画と同様の減少値(現状値-10ポイント)を用い設定。	国民生活基礎調査(厚生労働省)
	41	メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合全業種(50人以上)	R5	86.3%	R9	100.0%	現状値を勘案し、設定。	北海道労働局及び監督署自主点検結果
イ 高 齢 者 の 健 康	42	適正体重を維持している者 ア 65~74歳の肥満の割合(BMI25以上) イ 65~74歳のやせ傾向の割合(BMI20以下)	R2	男性 38.2% 女性 26.0% 男性 7.4% 女性 20.2%	R17	減少 減少	現状値以下を目指し設定。	第8回NDBオープンデータ
	43	骨粗鬆症検診受診率の向上	R3	1.1%	R17	15%	国と同様の値を設定。	日本骨粗鬆症財団報告
	(7)再掲	日常生活における歩数 65歳以上の日常生活における歩数	R4	男性 5,795歩 女性 4,890歩	R17	男性 7,000歩以上 女性 6,000歩以上	国と同様の増加率(10.0ポイントの増加)を用い設定(1,000歩区切りで切り上げ)。	健康づくり道民調査(身体状況調査)
	(21)再掲	口腔機能維持・向上 60歳代における咀嚼良好者の割合	R4	70.3%	R17	80.0%以上	歯科保健医療推進計画と調和を図り設定。	道民歯科保健実態調査

(2) 健康を支え、守るための社会環境の整備

領域	指標NO.	指標名	計画策定時		目標値		目標値設定の考え方	出典
			時点	数値等	時点	数値等		
イ 高 齢 者 の 健 康	44	健康づくりに関する普及啓発や相談など道民の健康づくりを支える「北海道健康づくり共同宣言」団体の登録数	R4	60団体	R17	増加	登録増加を目指し設定。	「北海道健康づくり共同宣言」団体登録事業
	(15)再掲	自然に健康になれる環境づくり 日常生活で受動喫煙の機会を有する者の割合	R4	家庭 5.4% 職場 13.3% 飲食店 17.0%	R17	受動喫煙ゼロの実現	国と同様の値を設定。	健康づくり道民調査(健康意識調査)
	(4)再掲	「ほっかいどうヘルスサポートレストラン」登録店舗数	R4	759件	R17	増加	登録増加を目指し設定。	ほっかいどうヘルスサポートレストラン推進事業登録状況

## (3) ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり

領域	指標NO.	指標名	計画策定時		目標値		目標値設定の考え方	出典
			時点	数値等	時点	数値等		
	45	健康な生活習慣を有する子どもの割合						
		ア 朝食を摂取する児童の割合(小学6年生)	R4	81.5%	R17	すべての児童が朝食を食べることをめざす	北海道教育推進計画と調和を図り設定。	全国学力・学習状況調査(文部科学省)
		イ 幼児・児童における肥満傾向児の減少	R3	幼児 4.55% 児童 15.92%		幼児 3.66%以下 児童 10.96%以下		学校保健統計調査(文部科学省)
	(12)再掲	20歳未満の者の喫煙をなくす(喫煙経験のある20歳未満の者の割合(過去1か月間))						
		ア 中学1年生	R5	男子 0.3% 女子 0.1%	R17	0%	国と同様の値を設定。	道調査(地域保健課)
		イ 高校3年生		男子 1.8% 女子 0.4%		0%		
	(18)再掲	20歳未満の者の飲酒をなくす(飲酒経験のある20歳未満の者の割合(過去1か月間))						
		ア 中学3年生	R5	男子 0.6% 女子 0.6%	R17	0%	国と同様の値を設定。	道調査(地域保健課)
		イ 高校3年生		男子 5.3% 女子 3.5%		0%		
	46	適正体重の子どもの割合 全出生数中の低出生体重児の割合	R3	9.5%	R17	減少	前計画の目標値を踏襲し設定。	人口動態統計(確定数)(厚生労働省)
(11)再掲	女性の喫煙率(20歳以上)	R4	13.2%	R17	12.0%以下	国と同様の値を設定。	国民生活基礎調査(厚生労働省)	
(13)再掲	妊婦の喫煙率	R4	3.2%	R17	0%	国と同様の値を設定。	北海道母子保健報告事業	
(14)再掲	産婦の喫煙率	R4	6.3%	R17	0%	妊婦の喫煙率に合わせて目標値を設定。	北海道母子保健報告事業	
(19)再掲	妊婦の飲酒率	R4	1.0%	R17	0%	国と同様の値を設定。	北海道母子保健報告事業	

## (4) 健康寿命の延伸

領域	指標NO.	指標名	計画策定時		目標値		目標値設定の考え方	出典
			時点	数値等	時点	数値等		
	47	健康寿命の延伸(日常生活に制限のない期間の平均の延伸)	R1	男性 71.60年 女性 75.03年	R17	増加	現状値の増加を目指し設定。	厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用効果に関する研究」
		平均寿命と健康寿命との差	R1	男性 9.20年 女性 12.07年	R17	減少	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加により差の縮小を目指し設定。	平均寿命:北海道保健統計年報(厚生労働省 簡易生命表)から上記健康寿命を差し引いて算出